



その先の、道へ。北海道  
Hokkaido. Expanding Horizons.

# 令和5年(2023年)度 環境情報協議会 地すべり対策事業 泉地区 説明資料

2023年11月1日  
日高振興局産業振興部  
農村振興課地域計画係

# 1. 泉地区 協議調書

事業名	地すべり対策事業	《事業の概要》 受益面積 : 24.21ha 受益戸数 : 1戸 概算事業費 : 1億5000万円 予定工期 : R6~R10 工事内容 : 水抜きポンプ・リフト 560m、 集水井1箇所、盛土工2カ所 渓流護岸 38m等 前歴事業 : 地すべり対策事業 泉地区(H元~H10)
地区名	泉地区	
所在地	新冠郡新冠町	
《地域の状況》 【位置・地形】 本地区は、新冠町の中心部から北東部に約20kmの新冠川左岸に位置し、沢地形沿いに農地が広がっており、地域の面積の約8割を山林が占める。 【気 候】 海洋性気候の影響で夏は涼しく、冬は積雪も少なく比較的温暖である。年間平均降水量は約1,300mm、年間平均気温は7.3度と良好な条件である。 【水環境】 日高地方の河川流域は、いずれも急峻な日高山系を流域の一部としており、上流域では河川勾配・流速が大きく、水量も豊富であり、農業用水などはそのほとんどが河川に依存している。 泉地区は、新冠川支流トマチャナイ川及び無名川が主な水資源となっている。 【本地区】 本地区は平成元~10年に地すべり対策工事を行ったが、令和3年度に一部の地区において道路等に亀裂・段差が発生し、令和4年度の大雨により亀裂・段差が拡大したことから、対応が必要な状況である。 このため、本事業により亀裂の発生した法面を安定させるため地下水排除や浸食防止、斜面改良により地すべり地域の安定化を図る。		《環境配慮の内容》 地区内の排水が流出する新冠川水系への環境配慮を重点とし、本工事は土砂、濁水の流出を防止するため、次のことに配慮する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・濁水の発生を抑えるため、濁水時に施工を行うこととし、工事中は汚濁水流出防止に努める。</li> <li>・周辺環境に配慮し、機械施工の際は騒音、振動の発生を極力抑える。</li> <li>・留意すべき動植物が確認されたとの報告を受けた場合や発見した際は一時工事を中断する。</li> </ul>

## 2. 地すべり対策事業

- 前歴は、地すべり対策事業 泉地区 H元～H10
- 本地区は地すべり防止区域の指定を受け地すべり対策事業を行ったが、地下水や降雨による新たな地すべりが発生し、道路や法面の維持管理に苦慮しているのが現状。
- 地すべり防止対策を行うことにより、農地・農業用施設等の被害を防止・軽減を図り、農地の保全と住民生活の安定を目指して整備を行う。
- 工事においては汚濁防止と騒音、振動の低減に努め、仮に希少な動植物が発見された際は工事を一時中断し、ミティゲーション5原則に基づく「回避」「最小化」「修正」「影響の軽減/除去」「代償」について検討する。



図1. 押え盛土工イメージ



図2. 溪流護岸工イメージ